

宇都宮市立鬼怒中学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
○学力向上を図るため、学習意欲の向上と家庭学習の習慣化、基礎・基本の定着度を高める。 ○コミュニケーション能力を高める授業を工夫することにより、言語活動の質的向上を図る。	○基礎的な力を身に付けさせるための夏休みや放課後を利用した補充学習の実施。 ○教員の授業力向上を目指した一人一授業と授業研究会の実施。 ○コミュニケーション能力の育成を目指した話し合いやICTの活用を通して、課題解決に対する指導の充実・学び合いの場を取り入れた授業展開の工夫。	○「学校の授業がどの程度分かるか」に対する肯定割合は8割を超えており市より0.9ポイント、昨年度より2.8ポイント上回っている。 ○「授業に必要な学習用具は忘れずに持ってきている。」「授業を集中して受けている。」の項目ではどれも9割を超えており、市や昨年度よりも肯定率が上回っている。 ○「調べたことをコンピュータを使ってまとめることができる。」という質問に対する肯定率が市より14.4ポイント上回っている。 ○「グループなどの話し合いに自分から進んで参加している。」に対する肯定率は昨年度より0.9ポイント上回っている。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- 主体的・対話的で、深い学びとなるように、学習形態やワークシート等の授業の工夫改善に努める。
- 自ら学習する態度の育成を図るため家庭学習の適切な取組方及び学習時間の確保について指導していく。
- 学力向上の手立ての一貫として長期休業中及び放課後における補充学習指導の実施。